

女性労働者
活躍推進
事業所

女性労働者活躍推進事業所

医療法人社団
久英会

高良台リハビリテーション病院

■業種／病院 ■常用労働者数／常用労働者数181人(男性72人、女性109人) ■所在地／久留米市藤光町965-2

取り組み内容

- ◇職場において待遇の男女均等化を進め、一性(男性・女性とも)の管理職の割合が30%以上かつ各2人以上を達成している。管理職：男性9人(56%)、女性7人(44%)
- ◇事業所内に女性労働者を育成するための研修制度や相談員の配置などの環境が整備されている。

チーム医療には欠かせない、 男女を問わない能力開発

「能力があってやる気があれば、男女問わず誰でも管理職になれます。当院の価値はチーム医療なので、職員個人の特性を生かしてチームワークの優れた病院を目指しています」と、院長の中尾一久さんは話します。

また、病院内に職員の教育を専門に取り扱う部門を設置しています。そのため、充実した研修により、誰もがスキルアップを図ることができます。



▲左から鶴田美智代さん(左)、
鶴田鈴夏さん(中央)、
宮内めぐみさん(右)



▲医療法人社団 久英会
高良台リハビリテーション病院外観

「家庭や育児と仕事を両立してきた経験を生かして、アドバイスをしていけたらと思っています」と、話すのはサポート部でチームマネジャーを務める鶴田鈴夏さん。同じくサポート部でチームマネジャーを務める宮内めぐみさんは次のように話します。

「職員の体調管理など細かいところに気が付いたり、相談をされた時には忙しくてもなるべく向き合って話を聴いたりできるマネジメントをしていきたいと思っています」

病棟チームマネジャーの鶴田美智代さんも「男性も女性も同等に学び合い、力を発揮できる職場。今後も一緒にスキルを伸ばしていきたいと思います」と話しており、女性の管理職が生き生きと部署をリードしています。

▲管理職として女性が生き生きと
活躍できる環境

